

【症例】

24 歳女性

【主訴】

発熱、咳嗽

【現病歴】

新しい職場での生活で疲れていた。平成 19 年 5 月 5 日ごろより咽頭痛、咳嗽あり。
その後、症状は一進一退を繰り返していたが、5/9 頃より咳嗽・発熱、全身倦怠感が強くな
り 5/10 受診。

元来やや冷え性 咳嗽は夜間に多く 咳のために良眠出来ない 痰はやや黄色調
寒気と熱感が時々あり 喉はすこし乾く 食欲低下 胸痛なし 下痢なし 便秘なし

【現症】

両目：やや充血

舌診 舌体：やや紅 舌苔：白苔あり

脈診 弦やや滑

八綱

寒熱

元来冷え性

寒気と熱感が時々

舌体：やや紅

脈：弦

痰：黄色調 ⇒Base に冷えがあり、邪によって熱の症状

虚实

虚・・・疲れ、食欲↓、全身倦怠感、元来冷え性

実・・・痰、咳 ⇒虚实狭雑

表裏

のどの症状、往来寒熱 → 半表半裏

食欲↓ → 裏？

臟腑

肺、脾

病邪

六淫

風寒暑濕燥火

溫

⇒風溫

衛氣營血弁証

衛分

表熱犯肺証

処方

銀翹散（辛涼解表＋宣肺＋清熱解毒）

連翹 4g 金銀花 4g 桔梗 3g 荊芥 2g 薄荷 1g 淡竹葉 3g 甘草 1g

淡豆豉 3g 牛蒡子 3g 芦根 5g